

藤岡啓介の翻訳玉手箱 第3篇

公開講座 プロになるぞ！！ 番外編 その1

コメント一覧

【この提案を真剣に考える】

推薦しないばかりも、その旨お伝えします。手をつけている作品がありますか？ 新刊の著作権フリー本だけが市場ではありませんよ。編集部宛てに「自己紹介」と翻訳する作者(作品)を教えてください。手順を案内します。